



県民だより

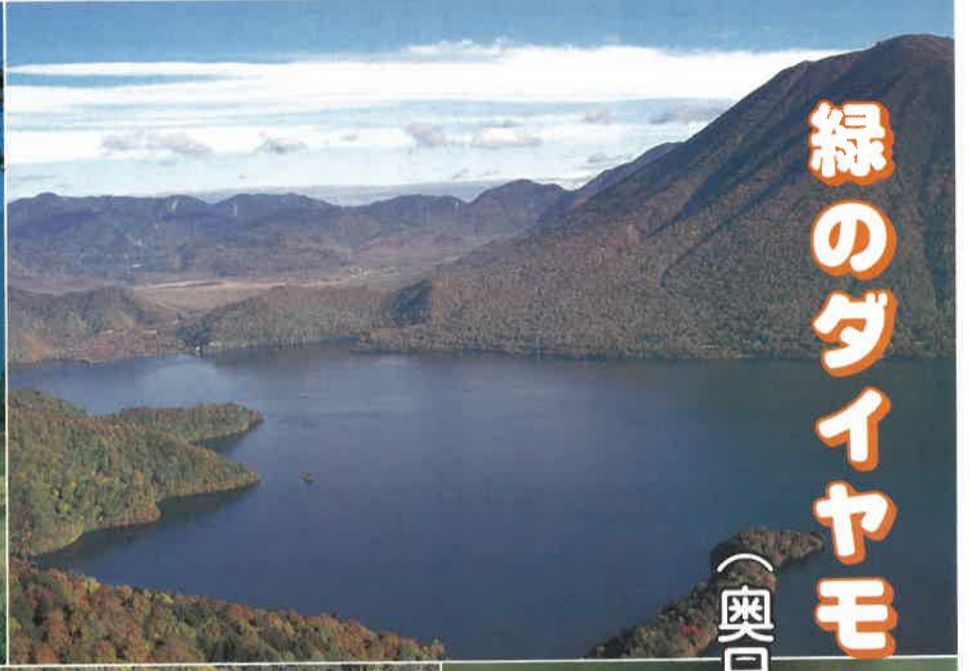
9月号(第75号)

平成9年9月7日発行

編集・発行/栃木県企画部広報課

〒320 宇都宮市埴田1-1-20

☎028-623-2192 FAX028-623-2160



緑のダイヤモンド計画

(奥日光地域の再整備)



自然と人との

共生を図るために

栃木県と環境庁は、日光国立公園の奥日光地域(約八千七百ヘクタール)を対象に、自然環境の保全と適正な利用のための施設整備などを目的とした「日光国立公園奥日光地域総合整備事業(緑のダイヤモンド計画)」を実施しています。

◆この事業は、自然と人との共生を図るために、悪化しつつある自然環境の保全と修復を図りながら、自然とのふれあいを求める多くの人々のニーズに対応するため自然体験・学習のできる施設の整備やプログラムの提供を行うものです。

◆奥日光地域において、県では、これまで湯の湖の浚渫(しゅんせつ)や小田代原への一般車両の乗り入れを禁止するの併せ、ハイブリッドバス、電気バスの低公害バスを運行するなど、自然の保護に力を注いで参りましたが、平成7年からのこの事業の指定を受け、さらに奥日光の各地区において、公衆トイレや駐車場、園地などの整備も行っております。

この度、整備の全体計画がまとまり、本格的に各種事業が実施されることになりましたので、ご紹介いたします。

全体計画(総合整備基本計画)

奥日光地域の現状と課題を分析し、今後の奥日光地域の保全や利用に関する目標を示すとともに、具体的な施設整備の内容などを定めています。また、整備後の施設の利用方法や維持管理のあり方についても、管理運営計画としてまとめています。

整備計画

奥日光地域を①白根・五色沼、②湯元、③光徳、④三本松、⑤戦場ヶ原、⑥小田代原、⑦赤沼、⑧千手・西ノ湖、⑨中宮祠の9つの地区に分け、それぞれの地区の特性や課題に応じて、さまざまな事業の実施を予定しており、概ね平成13年度までに全ての事業を終了するとしています。

主な事業

◇白根山のシラネアオイをはじめとする高山植物の保全

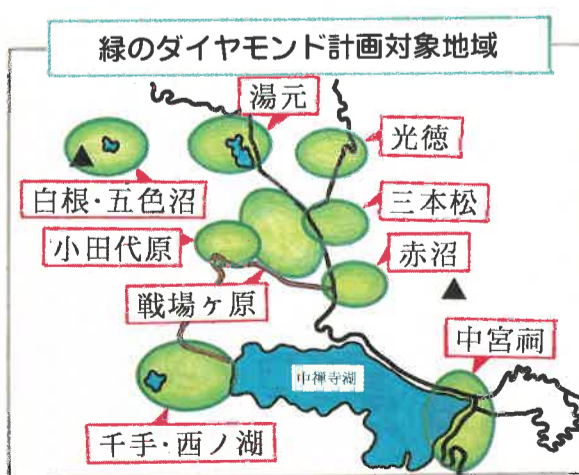
◇戦場ヶ原や小田代原のホザキシモツケ、ワタスゲ、ノアザミなどの湿原・草原植物の保全復元

◇三本松地区での植物復元施設や自然体験フィールドの整備

◇奥日光の玄関口である中宮祠地区の湖畔園地、棧橋、駐車場の整備

◇日光の奥座敷にあたる湯元地区の街並み整備

◇各地区を結ぶ歩道のネットワーク整備



ボランティア活動に ぜひ御協力を!!

◆緑のダイヤモンド計画では、湿原植物の保全復元事業などの事業の円滑な実施、整備した自然体験施設など各種施設の有効活用、また、利用情報施設への的確な情報の提供などについて、地元関係団体や地域住民の方々の協力とともに、ボランティアなど一般の方々の事業への積極的な参加を求めています。多くの方々の御協力をお願いします。



問合せ 県自然環境課

☎028-623-3131

特集

生涯学習社会

「とちぎ」の

形成を目指して

～学び喜び 学びの輪～



▽いよいよスタート とちぎ県民カレッジ▽

心豊かで生きがいのある充実した人生が送れるよう、人々の間に生涯を通じて学び、自らを向上させたいという意識が高まっています。さらに、今後ますます進む科学技術の高度化や国際化など変化の激しい社会の中で、私たちは絶えず新しい知識や技術を身に付けていくことが必要になってきています。

このような状況の中で、県民の皆さんが「いつでも、どこでも」学ぶことができ、その成果を社会生活の中で生かせるような「生涯学習社会」と「とちぎ」を築いていくことが求められています。

そのため、本年10月から、市町村や大学等の生涯学習関連機関と連携・協力しながら、講座やセミナーなどの様々な学習機会を県民の皆さんに提供し、その学習成果が地域で生かせるよう「とちぎ県民カレッジ」を開設します。

多様な学習機会の提供

各種の講座・セミナーを総合的に提供し、多様な学習意欲をもつ受講者が、自分に合った学習内容を体系的に組み立てて学ぶことができるシステムが「とちぎ県民カレッジ」です。

受講者は、居住市町村の枠を越えて、「とちぎ県民カレッジ」の講座・セミナーを受講することができます。

主催講座

【とちぎ学コース】 ◇各講座とも10回を予定しています。

講座番号	講座	期間	曜日	時間	会場
1	自然環境セミナー 緑豊かな「とちぎ」の大地	10月8日 ～12月10日	水曜日	13:30 ～15:30	総合教育センター
2	歴史文化セミナー 今迎える「とちぎ」の歴史と文化の道	10月18日 ～1月24日	土曜日	10:00 ～12:00	総合教育センター
3	伝統工芸セミナー 現代に生きる「とちぎ」の磨かれた技の数々	10月18日 ～1月24日	土曜日	13:30 ～15:30	総合教育センター

【くらしと社会コース】 ◇各講座とも10回を予定しています。

講座番号	講座	期間	曜日	時間	会場
4	生活科学セミナー 少子化・高齢化が日本を変える	12月11日 ～3月5日	木曜日	18:30 ～20:30	総合文化センター
5	国際理解セミナー 国際社会の日本～21世紀、日本の進路・世界の進路～	10月18日 ～1月24日	土曜日	13:30 ～15:30	総合教育センター
6	技術情報セミナー マルチメディアとインターネット	10月9日 ～12月11日	木曜日	18:30 ～20:30	総合文化センター
7	タイムリーセミナー 「21世紀をデザインする」～豊かなくらしと社会、あなたがライフデザイナー～	10月18日 ～1月24日	土曜日	10:00 ～12:00	総合教育センター

公開講座

講座番号	テーマ	講師	日時	会場
8	とちぎ学コース とちぎ新時代にむけて、残したいもの、創りたいもの	随筆家 荒川じんべい氏 深沢紅子野の花美術館長 志賀 かう子氏 下野新聞社論説委員長 新川 忠孝 氏	平成9年 10月11日(土) 13:30 ～15:30	栃木会館 小ホール
9	くらしと社会 コース 21世紀、地球化時代の潮流を読む	NHK解説主幹 小林 和男 氏	平成9年 12月13日(土) 13:30 ～15:30	総合文化センター サブホール

◆主催講座

県が主催する講座は、次の2つのコースがあります。

(1)「とちぎ学」コース

とちぎの自然・歴史・文化、伝統工芸など郷土について学習する。

(2)「くらしと社会」コース

健康、福祉、情報化、国際化など現代的課題について理解を深める。

◇詳しい内容については、別表をご覧ください。

【定員】各講座50名(公開講座は、各400名)

【受講料】一講座 三、〇〇〇円

(公開講座はそれぞれ無料)

【募集期間】平成9年9月12日(金)まで

【申込方法】

各市町村教育委員会や公民館等の窓口にある募集パンフレットの申し込み往復ハガキ、又は官製往復ハガキでお申込みください。

□申込み・問合せ

〒331-00 宇都宮市瓦谷町一、〇七〇

県総合教育センター内

とちぎ県民カレッジ主催講座事務局

☎〇二八-六六五-七三〇二

◆連携講座

県機関や施設、市町村、大学等が実施する講座は、次の5つのコースがあります。

(1)「健康・スポーツ」コース

健康づくりやスポーツ・レクリエーションに関して学習する。

(2)「文化・教養」コース

文学、芸術、政治、経済、教育、時事問題等を幅広く学習する。

(3)「能力・自己開発」コース

職業や日常生活に必要な知識・技能を習得する。

(4)「地域活動」コース

地域の団体活動やボランティア活動に必要な知識・技能を習得する。

(5)「郷土理解」コース

郷土の歴史・文化等の学習や自然とのふれあいを深める。

◇今年度は74の機関で二〇〇講座を実施します。

詳しい内容については、県総合教育センター、県民センター、市町村公民館、図書館等の窓口

に置いてある講座一覧やパンフレットをご覧ください。

各実施機関に直接お問い合わせください。



「マナビィ」



「料理教室～男性も腕まくり～」



「パソコン教室～遊ぶ・慣れる・操る～」

学習情報の提供・学習相談

皆さんからの学習相談を行っていますので、県民カレッジ事務局または学習相談センターへお気軽にお電話ください。また、主催講座や連携講座の様々な学習機会を、新聞やラジオなどで情報提供します。

学習の奨励・社会参加への支援

受講者の中で、学習歴(学習時間の記録)の登録を希望される方は、「学習のあゆみ」手帳を各講座実施機関より受け取り、登録することができます。また、登録した方で希望により一〇〇単位(二二〇〇単位まで)に県民カレッジ事務局へ申請しますと、学長より奨励証が交付されます。また、各種講座の修了者や希望者には、学習成果が地域社会で生かせるよう、ボランティア活動など社会参加活動ができるよう支援します。

※なお、来年度4月以降は、より多くの方が受講できるように講座を前年度前期・後期に分けて実施するなど、さらに講座内容の充実を図る予定です。

■問合せ

県総合教育センター内

◇とちぎ県民カレッジ事務局

◇学習情報センター

☎〇二八-六六五-七三〇六

☎〇二八-六六五-七三〇七

トピックス

「脳卒中撲滅 二〇〇万人大作戦」展開中 気をつけてますか？あなたの健康

栃木県は脳卒中死亡率（年齢調整死亡率）ワーストワンを続けています。

県では、二〇〇万人県民の皆様が脳卒中の予防に積極的に取り組んでいただけるよう「脳卒中撲滅二〇〇万人大作戦」を展開しています。

県内での脳卒中による死亡数は、全死因の第2位・18%（平成8年）となっております。また、脳卒中は寝たきりの原因になるなど、こわい病気です。

脳卒中の予防には、発症の大きな要因である高血圧症の管理や定期的な健康診査、そしてなによりも病気にかけらないための健康的な生活習慣が大切です。

◇バランスのとれた生活習慣を

- ♡ 食事（塩分控えめ腹八分目、一日30品目がお勧め）
- ♡ 運動（週に2〜3日軽く汗をかく運動を、歩くことから始めましょう）
- ♡ 休養（十分な睡眠をとり、ストレスと上手につき合しましょう）
- ♡ 喫煙（禁煙を心がけましょう）
- ♡ 飲酒（お酒は適量にとどめ、週二日は休肝日を）

◆問合せ 県健康増進課 ☎〇二八八六三三三〇九六

新鮮・美味！

「にっこり」のちぎなし「にっこり」

栃木県はなしの大産地で、幸水、豊水がよく知られていますが、間もなく、栃木県が独自に育成した新品種である「にっこり」が登場します。

「にっこり」は、幸水の約三倍の大きさがあり、たいへん甘くおいしいです。10月下旬に収穫され、正月頃まで食べられます。本格販売は来年からで、現在、デビューの準備中です。



「にっこり」の果実は800〜1000gで糖度は12度程度と高く、肉質の柔らかいのが、特徴です。また、「にっこり」の名の由来は日光梨（にっこう・り）から命名されました。

◆問合せ 県首都圏農業課 ☎〇二八八六三三三三三九

やっぱり温泉が一番！ 「とちぎの公営日帰り温泉」

山あり、川あり、湖あり、その上あちらこちらで湯煙が立ちのぼっている、自然と温泉に恵まれた栃木県には、気軽に入れる公営の日帰り温泉施設が20数カ所あります。

公営の温泉といっても、大浴場、露天風呂、サウナ、プールなど設備も充実、しかも低料金で入浴できます。また、石鹸やシャンプー、タオルの貸し出しをする施設もあり、ドライブ途中の立ち寄りもOKです。今回は、日光国立公園地域外にある公営温泉施設をご紹介します。秋の一日、ご家族と、ご友人と、のんびり心と体のリフレッシュをしてはいかがでしょうか。



県内の日帰り公営温泉（ファックス観光情報サービスより）

- | | | |
|-----------------------------|----------------|---------------|
| 1. 今市市温泉保養センター「かたくりの湯」 | 今市市町谷1866-1 | ☎0288-21-8671 |
| 2. やまゆりの湯 | 塩谷町玉生872 | ☎0287-45-2363 |
| 3. 城の湯温泉センター（1号館・2号館） | 矢板市川崎反町295 | ☎0287-44-1010 |
| 4. 湯津上村健康センター「やすらぎの湯」 | 湯津上村湯津上5-776 | ☎0287-98-2141 |
| 5. 馬頭町湯温泉浴場「ゆりがねの湯」 | 馬頭町小口1671-1 | ☎0287-92-3023 |
| 6. 喜連川町第1温泉浴場 | 喜連川町喜連川16620-1 | ☎028-686-3284 |
| 7. 喜連川町老人福祉センター「喜連川城」 | 喜連川町喜連川15478 | ☎028-686-3633 |
| 8. 喜連川町第2温泉浴場「露天風呂」 | 喜連川町喜連川1871-1 | ☎028-686-5047 |
| 9. こぶしが丘温泉「こぶしの湯」 | 南那須町藤田1980 | ☎0287-88-0511 |
| 10. 市貝温泉健康保養センター「ゆつたりランド市貝」 | 市貝町市埜4649 | ☎0285-68-4460 |
| 11. 芳賀町温泉センター「ロマンの湯」 | 芳賀町上延生160 | ☎028-677-4126 |
| 12. 真岡井頭温泉 | 真岡市下籠谷21 | ☎0285-83-8822 |
| 13. ろまんちつく村温泉館 | 宇都宮市新里町丙254 | ☎028-665-8800 |
| 14. 烏山町温泉「やまびこの湯からすやま」 | 烏山町横枕471-3 | ☎0287-82-0026 |
| 15. 元気あつむむら「高根沢城温泉」 | 高根沢町上柏崎588-1 | ☎028-676-1126 |

◆問合せ ○「やすらぎの栃木路」

ファックス観光情報サービス
FAX ☎〇二八八六三三三三三二

○または、各施設にご照会ください。



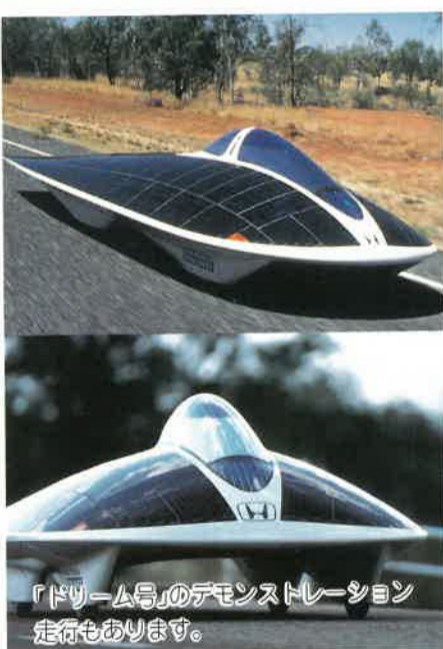
9/13 ソーラーカーレースを 観にきませんか

地球温暖化問題が深刻となる中で、温暖化ガスを排出しないクリーンなエネルギーの利用を図ることが大変重要となっております。

ソーラーカーは太陽エネルギーで走行する究極の無公害車と言われています。来る9月13日（土）に、栃木市大光寺の栃木富士産業（株）試験場に県内外のソーラーカーを集め、レースを開催します。

他にも、電気自動車の展示・試乗会など楽しいイベントが盛り沢山です。ぜひご家族おそろいでお出掛けになり、太陽エネルギーを体感してください。

☆入場は自由。雨天の場合は翌日順延です。



「ドリーム号」のデモンストレーション走行もあります。

◆問合せ 県環境管理課 ☎〇二八八六三三三三八八

両毛新発見！ スタンプリリーにチャレンジ

足利市や群馬県太田市など両毛地域の二十市町村と栃木県群馬県で構成する「両毛広域都市圏総合整備推進協議会」は9月13日から11月30日までの二カ月半、「両毛交流スタンプリリーPARTY5」を開催します。

両毛地域の相互理解と交流促進を目指して始めたこのスタンプリリーも、今年でも回目を迎えます。地域内各市町村に設置してあるフリーポイント（名所旧跡など）を、期間中二十市町村各一カ所以上回ってスタンプを集めて応募すると、抽選でハワイ旅行や各市町村の特産品などの商品が当たります。参加費は無料。関係各市町村窓口で配布されるガイドマップとシートを手に、楽しみながら両毛地域を新発見してください。応募締切りは12月15日（月）、各市町村窓口まで。

◆問合せ 県地域振興課 ☎〇二八八六三三三二二五八

または、足利市、佐野市、田沼町、葛生町
各企画担当課まで

お気軽にお立ち寄りください「道の駅」



一般国道123号道の駅「もてぎ」

日常においても長距離ドライブをする機会が増え、女性や高齢者のドライバーが増加する中、「道の駅」は一般道路において、自由に安心して立ち寄れる駐車場、トイレ、電話などの施設を備えた休憩施設として整備が進められています。

各「道の駅」では、沿線地域の文化・歴史・名所・名産品を紹介する「郷土資料館」や「物産館」といったそれぞれ特色ある施設等も兼ね備えており、利用者は地域の情報が得られるほか、身近にその地域の「人と地域」にふれあうこともでき、「魅力あるスポット」になっていきます。

本県においては、既に昨年4月に登録された国道123号「もてぎ」（既にオープン）に次いで、新たに、今年4月11日に、次の4カ所が登録されました。

- ◇国道294号「にのみや」（平成9年11月オープン予定）
- ◇国道400号「湯の香しおばら」（一部利用可能）
- ◇国道那須高原線「那須高原友愛の森」（既にオープン）
- ◇県道黒磯田島線「明治の森・黒磯」（平成10年春オープン予定）



- 《県内「道の駅」の主要施設》
- 「にのみや」：二宮町物産館（名称未定）等
 - 「湯の香 しおばら」：塩原町「アグリバル塩原」「郷土資料館」等
 - 「那須高原 友愛の森」：那須町「ふるさと物産センター」「工芸館」等
 - 「明治の森・黒磯」：旧青木周蔵邸那須別邸、黒磯市物産館（名称未定）等

◆問合せ 県道路維持課 ☎〇二八八六三三三二四二六

インフォメーション

文化情報をあなたに

県総合文化センター

〒320 宇都宮市本町1-8 ☎028-643-1010

◆新進音楽家演奏会 第2回コンセール・マロニエ21▷一般公開【自由席500円】▷10月5日(日)13:00(予定)▷メインホール▷出演:9月4日(休)から9月7日(日)まで行われたオーディションの合格者(ピアノ、フルート・オーボエ・クラリネット・ファゴットの各部門)▷表彰:最優秀賞100万円、優秀賞30万円(各部門から各1名以内)が決定します。

◆コンサート・エレガンス'97▷第1回ジャン=ピエール・ランパル&工藤重典フルート・デュオ・リサイタル▷11月1日(土)18:30▷第2回中村紘子ピアノリサイタル▷12月7日(日)16:00

◆劇団四季ファミリーミュージカル「王子とこじき」▷11月7日(金)18:30(県総合文化センター)▷11月8日(土)15:00(黒磯市文化会館☎0287-63-3219)▷11月9日(日)14:30(足利市民会館☎0284-41-2121)

◆第3回カルフル・コンサート「山形由美フルートリサイタル」▷11月15日(土)18:30(那須野が原ハーモニーホール☎0287-24-0880)▷11月16日(日)14:00(鹿沼市民文化センター☎0289-65-5581)



山形 由美

県立美術館

〒320 宇都宮市桜4-2-7 ☎028-621-3566 毎週月曜日休館
開館時間 9:30~17:00(入館16:30まで)

◆企画展「揺れる女/揺らぐイメージフェミニズムの誕生から現代まで」▷9月28日▷19世紀サロン絵画のブーグロー、カバネルから、シュルレアリズムを経て、草間弥生ほか現代美術まで68作家の絵画、写真、版画、立体180点を展示します。

◆第51回栃木県芸術祭美術展—洋画・彫塑・工芸—▷10月4日~10月15日▷県内公募の入選・入賞作品を招待作品とともに展示。洋画・彫塑・工芸部門を当館で、日本画、書道、写真部門を県総合文化センターで展示します。

◆企画展「マウリッツハイス美術館展」▷11月2日~12月23日▷17世紀オランダ美術のコレクションで世界的に知られるマウリッツハイス美術館。本展では同館の名品、40作家の絵画45点により、清新な息吹のあふれるオランダ美術の黄金時代を紹介します。



揺れる女/揺らぐイメージ展より
フェルメール「ドローネーの花の模写」1873年

県立博物館

〒320 宇都宮市睦町2-2 ☎028-634-1311(代) 毎週月曜日・祝日の翌日は休館
開館時間 9:30~17:00(入館16:30まで)

◆テーマ展▷(1)「館蔵結城合戦絵巻」▷前期:9月~10月26日、後期:10月29日~12月23日▷(2)「中世陶磁器の世界」▷9月~12月23日

◆観察会▷(1)「子供昆虫教室—バッタと遊ぼう—」▷9月28日▷申込み:電話で自然課(☎028-634-1314)へ。▷(2)「地層を調べてみよう—足尾山地のマンガン鉱床—」▷11月16日▷申込み:往復ハガキで11/5までに自然課へ。※ともに参加料50円。

◆講座▷(1)「獅子舞フェスタ」▷10月19日▷(2)テーマ展開連講座「中世の陶磁器」▷11月9日▷(3)「映画と民俗のつどい」▷11月23日 ※申込み:ともに電話で人文課(☎028-634-1313)へ。

◆「博物館でクイズに挑戦」▷11月3日(文化の日・無料観覧日)▷対象:小・中学生 ※当日博物館受付へ。

◆体験学習▷(1)「切り絵を作ろう」▷9月27日▷(2)「化石をさがそう②」▷10月25日▷(3)「石ウスと火起こしに挑戦②」▷11月2日▷(4)「ドングリでコマやジャロペエを作ろう」▷11月22日 ※いずれも、対象は小・中学生で、当日博物館受付へ。



石ウスと火起こしに挑戦

子ども総合科学館

〒320 宇都宮市西川田町567 ☎028-659-5555 毎週月曜日・毎月第4木曜日・祝日の翌日は休館 開館時間 9:30~16:30(入館16:00まで)

◆第10回動くおもちゃ作品展▷9月23日~10月5日▷県内の小中学生が独自の発想で、身近な素材を使って作った動くおもちゃを募集して行う作品展。

◆第8回科学技術コンクール「チャレンジ・トゥ・ザ・リミット」▷乾電池によって動く工作物による競技会▷11月9日(中学生部門)、11月16日(高校生部門)

◆科学工作教室(小学生3年~中学生)「パタパタを作ろう」▷9月7日、「七宝焼を体験しよう」▷10月5日、「グライダーを作ろう」▷11月2日

◆ミニ工作室(小中学生)「シュリンクシートであそぼう」▷9月13日、「紙飛行機を作てあそぼう」▷10月11日、「コマを作てあそぼう」▷11月8日

◆おりがみ教室▷9月21日、10月19日、11月16日

◆パソコン教室▷9月28日、11月23日

◆天文台公開▷9月7・21日、10月5・10日、11月2・3日

◆天体観望会▷9月14日、10月4・25日、11月8・22日



チャレンジ・トゥ・ザ・リミット

県からのお知らせ

募集



【「ジュニア知事さん」作品募集】

県内の小学校4・5・6年生の皆さん、「もし、私が知事になったらこんなことをしてみたい」というテーマで、ふるさと「とちぎ」についての提言(作文用紙1枚・題は工夫してつける)を募集しています。すばらしい提案には知事賞を贈りますので、皆さんの楽しい夢や希望をきかせてください。

◇締切り 10月20日(月)消印有効
◇問合せ 県広報課 ☎028-623-2192

【宇都宮市パークアンドバスライドの実験モニターの募集】

都市部における交通渋滞の緩和や公共交通の利便性を図るため、自家用車からバスへの利用転換策の1つであるパークアンドバスライドシステム導入の試行実験を行います。

◇期間 11月4日(火)~28日(金)
◇区間 ①国道123号 ②大谷街道

◇定員 各路線とも100名程度
◇駐車場及びバス代無料
◇締切り 10月中旬
◇申込み 県交通対策課 ☎028-623-2187

【第10回きのこ料理コンクールの参加作品の募集】

◇内容 きのこ(生・乾しいたけ、ひらたけ、ぶなしめじ、なめこ、まいたけ、くりたけ)を主材料とし、材料費2,000円以内(4人分)、1時間以内で料理できるもの。

◇締切り 9月30日(火)消印有効
◇問合せ 県特用林産協会(県林業振興課内)☎028-623-3271

【ふるさとの松ポスター原画の募集】

◇内容 「松」を題材としたポスター原画
◇資格 県内に在住又は通勤・通学している方
◇規格 B3版タテ長使用、画材・色彩自由

◇締切り 9月30日(火)
◇問合せ 県造林課 ☎028-623-3296

試験

【行政書士試験】
◇期日 10月26日(日)
◇会場 宇都宮大学教育学部(共通教育D棟)
◇願書配布 9月19日(金)まで
◇願書受付 9月9日(火)~19日(金)
◇問合せ 県文学書事課 ☎028-623-2067

【栃木県立衛生福祉大学校】
《推薦入学》
◇学 科 看護本科・専科、歯科衛生、歯科技工、保育
◇試験期日 10月21日(火)~10月29日(水)
《一般入学》
◇学 科 保健、看護本科・専科、歯科衛生、歯科技工、臨床検査、保育

◇試験期日 平成10年1月16日(金)~2月10日(火)
※試験期日については、学科により異なりますので詳細は同大学校(☎028-658-8521)へ問い合わせください。

【栃木県県南高等看護専門学院】
《推薦入学》
◇試験期日 10月28日(火)
《一般入学》
◇試験期日 平成10年2月3日(火)~2月4日(水)
※詳細については、同学院(☎0282-27-7888)へ問い合わせください。

案内

【就業構造基本調査にご協力を!】
◇調査日 平成9年10月1日現在
◇対象 県内約8千世帯の15歳以上の方
◇方法 9月23日(火)から調査員がお伺いして調査票の記入をご依頼します。
◇問合せ 県統計課 ☎028-623-2246



県政にあなたの声を

県政に対するご意見・
ご要望などは最寄り
の県民相談窓口へ

お気軽に...

※FAXは24時間受け付けています。

	(☎)	(FAX)
○中央県民センター(県庁本館2階)	028-623-3765	028-623-3767
・上都賀県民相談室(上都賀庁舎)	0289-64-9419	0289-62-9254
・芳賀県民相談室(芳賀庁舎)	0285-82-5888	0285-82-4668
○県南県民センター(下都賀庁舎)	0282-24-5665	0282-23-4391
・安蘇県民相談室(安蘇庁舎)	0283-24-2603	0283-22-1985
・足利県民相談室(足利庁舎)	0284-42-9700	0284-41-1219
・小山県民相談室(小山庁舎)	0285-22-9164	0285-24-6186
○県北県民センター(那須庁舎)	0287-23-1555	0287-23-9377
・塩谷県民相談室(塩谷庁舎)	0287-43-2142	0287-43-1281
・南那須県民相談室(南那須庁舎)	0287-83-1555	0287-82-3725

とちぎの魅力・ 実力・潜在力

製造品出荷額(平成7年)
7兆9,230億円(47都道府県中第10位)

